

CASBEE_Sapporo2014v1.2 (仮称)本通14T目マンション		重点評価項目				■A:省エネルギー ■B:省資源 ■C:緑化 ■D:雪処理				
スコアシート		重点評価項目				欄に数値またはコメントを記入				
配座項目	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
	A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
<b>Q 建築物の環境品質</b>										
<b>Q1 室内環境</b>										
<b>1 音環境</b>										
1.1 騒音										
1.2 遮音										
1 開口部遮音性能										
2 界壁遮音性能										
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)										
4 界床遮音性能(重量衝撃源)										
1.3 吸音										
<b>2 温熱環境</b>										
2.1 室温制御										
1 室温										
2 外皮性能										
3 ゾーン別制御性										
2.2 湿度制御										
2.3 空調方式										
<b>3 光・視環境</b>										
3.1 昼光利用										
1 昼光率										
2 方位別開口										
3 昼光利用設備										
3.2 グレア対策										
1 昼光制御										
2 眩り及び対策										
3.3 照度										
3.4 照明制御										
<b>4 空気質環境</b>										
4.1 発生源対策										
1 化学汚染物質										
2 浮遊粒子状物質										
4.2 換気										
1 換気量										
2 自然換気性能										
3 取り入れ外気への配慮										
4.3 運用管理										
1 CO <sub>2</sub> の監視										
2 喫煙の制御										
<b>Q2 サービス性能</b>										
<b>1 機能性</b>										
1.1 機能性・使いやすさ										
1 広さ・収納性										
2 高度情報通信設備対応										
3 バリアフリー計画										
1.2 心理性・快適性										
1 広さ感・景観										
2 リフレッシュスペース										
3 内装計画										
1.3 維持管理										
1 維持管理に配慮した設計										
2 維持管理用機能の確保										
3 衛生管理業務										
<b>2 耐用性・信頼性</b>										
2.1 耐震・免震										
1 耐震性										
2 免震・制振性能										
2.2 部品・部材の耐用年数										
1 躯体材料の耐用年数										
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔										
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔										
4 空調換気ダクトの更新必要間隔										
5 空調・給排水配管の更新必要間隔										
6 主要設備機器の更新必要間隔										
2.4 信頼性										
1 空調・換気設備										
2 給排水・衛生設備										
3 電気設備										
4 機械・配管支持方法										
5 通信・情報設備										
<b>3 対応性・更新性</b>										
3.1 空間のゆとり										
1 階高のゆとり										
2 空間の形状・自由さ										
3.2 荷重のゆとり										
3.3 設備の更新性										
1 空調配管の更新性										
2 給排水管の更新性										
3 電気配線の更新性										
4 通信配線の更新性										
5 設備機器の更新性										
6 バックアップスペースの確保										

CASBEE Sapporo2014v1.2  
(仮称)本通14T目マンション

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	基本設計段階				重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄								
					A:省エネルギー				B:省資源		C:緑化		D:雪処理				
	重点評価項目				A				B		C		D				
配慮項目									建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体				
	A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数									
<b>Q3 室外環境(敷地内)</b>													-	0.30	-	-	1.4
1 生物環境の保全と創出													1.0	0.30	-	-	1.0
2 まちなみ・景観への配慮													2.0	0.40	-	-	2.0
3 地域性・アメニティへの配慮													1.0	0.30	-	-	1.0
3.1 地域性への配慮、快適性の向上													1.0	0.50	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上													1.0	0.50	-	-	-
<b>LR 建築物の環境負荷低減性</b>													-	-	-	-	2.9
<b>LR1 エネルギー</b>													-	0.40	-	-	3.0
1 建物外皮の熱負荷抑制													3.0	0.20	-	-	3.0
2 自然エネルギー利用													2.0	0.10	-	-	2.0
3 設備システムの高効率化													3.3	0.50	-	-	3.3
BEI 非住宅 - 住宅(専有部) 0.25													5.0	0.04	-	-	-
集合住宅以外の評価(3a.3b) 一次エネルギー消費量の低減を目標とする													3.2	0.96	-	-	-
集合住宅の評価(3c) 一次エネルギー消費量の低減を目標とする													3.0	0.20	-	-	3.0
4 効率的運用													3.0	0.04	-	-	-
集合住宅以外の評価													3.0	0.50	-	-	-
4.1 モニタリング													3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制													3.0	0.96	-	-	-
集合住宅の評価													3.0	0.50	-	-	-
4.1 モニタリング													3.0	0.50	-	-	-
4.2 運用管理体制													3.0	0.50	-	-	-
<b>LR2 資源・マテリアル</b>													-	0.30	-	-	2.7
1 水資源保護													3.0	0.20	-	-	3.0
1.1 節水													3.0	0.40	-	-	-
1.2 雨水利用・雑排水等の利用													3.0	0.60	-	-	-
1 雨水利用システム導入の有無													3.0	0.70	-	-	-
2 雑排水等利用システム導入の有無													3.0	0.30	-	-	-
2 非再生性資源の使用量削減													2.3	0.60	-	-	2.3
2.1 材料使用量の削減													3.0	0.13	-	-	-
2.2 既存建築躯体等の継続使用													-	-	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用													3.0	0.25	-	-	-
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用													1.0	0.25	-	-	-
2.5 持続可能な森林から産出された木材													2.0	0.13	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み													3.0	0.25	-	-	-
3 汚染物質含有材料の使用回避													3.8	0.20	-	-	3.8
3.1 有害物質を含まない材料の使用													5.0	0.30	-	-	-
3.2 フロン・ハロンの回避													3.3	0.70	-	-	-
1 消火剤													4.0	0.33	-	-	-
2 発泡剤(断熱材等)													3.0	0.33	-	-	-
3 冷媒													3.0	0.33	-	-	-
<b>LR3 敷地外環境</b>													-	0.30	-	-	3.0
1 地球温暖化への配慮													4.8	0.33	-	-	4.8
建物全体の熱伝導率を抑え、暖房・冷房使用量を少なくするようした													2.1	0.33	-	-	2.1
2 地域環境への配慮													3.0	0.25	-	-	-
2.1 大気汚染防止													2.0	0.50	-	-	-
2.2 温熱環境悪化の改善													1.7	0.25	-	-	-
2.3 地域インフラへの負荷抑制													1.0	0.25	-	-	-
1 雨水排水負荷低減													3.0	0.25	-	-	-
2 汚水処理負荷抑制													2.0	0.25	-	-	-
3 交通負荷抑制													1.0	0.25	-	-	-
4 廃棄物処理負荷抑制													2.1	0.33	-	-	2.1
3 周辺環境への配慮													3.0	0.40	-	-	-
3.1 騒音・振動・悪臭の防止													3.0	0.33	-	-	-
1 騒音													3.0	0.33	-	-	-
2 振動													3.0	0.33	-	-	-
3 悪臭													1.6	0.40	-	-	-
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制													1.0	0.70	-	-	-
1 風害の抑制													3.0	0.30	-	-	-
2 砂塵の抑制													1.6	0.20	-	-	-
3 日照障害の抑制													1.0	0.70	-	-	-
3.3 光害の抑制													3.0	0.30	-	-	-
1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策													1.0	0.70	-	-	-
2 屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策													3.0	0.30	-	-	-